

## ぽけっと

ひろばのTwitterが できました♪ 最新情報が確認い ただけます。



No. 104 2021年4月号

〒658-0001 兵庫県神戸市東灘区森北町6‐2‐23 甲南女子大学10号館5階(子ども室) お問い合わせ:T

#### 新年度スタート!

4月になりました。新年度となり、新しい体制で開室してまいります。 当面の間は予約制を敷いてのご利用となりますが、これからも安心安全な居心地の良いひろばと して利用できるように努めてまいります。みなさまにお会いできることを楽しみにしております。

#### 【ひろばの新しいスタッフを紹介します】

2021年度4月より新スタッフ、新しい体制で開室してまいります。 どうぞよろしくお願いいたします。

お名前: こにし

一言:これから出会える利用者の皆様とスタッフみんなで、明るく楽しい場所にしていきたいです! 一歳の子どもを子育て中なので、 育児話もしましょうね。 よろしくお願いします。

好きな食べ物:抹茶味の食べ物





一言:新しく子ども室のスタッフになりました。ひろばで出会えるご縁を大切に、みなさまと楽しい時間を 過ごしていきたいと思います。

好きな食べ物:チョコレート



#### <3月のひろばの様子> 【お父さんDAY】

3月20日(土・祝)

参加親子 5組(親5名 子ども5名 計10名)

お父さんDAYには定員を超えるたくさんの申し込みをいただき、ありがとうございました。 厳正な抽選を行い、5組の方にご参加いただきました。

参加者の皆様には、手遊びや絵本をよんだり、 たくさん親子で触れ合っていただきました。

今年度もお父さんDAY等を月に1回程度、実施 予定にしております。 応募をお待ちしております。



### 【たくさんのお申し込みありがとうございました】

今年1月より発出された緊急事態宣言にともないひろばが閉室となっていた 期間に「おとどけ・ひろば工作/おとどけ・ひろば絵本」を企画いたしました。 たくさんのお申し込みをいただき、ありがとうございました。

「おとどけ・ひろば工作」のキットを使って、親子で製作を楽しむお話を伺いました。 また、「おとどけ・ひろば絵本」の絵本返却時にひろばスタッフにメッセージをつけて送ってく ださった方も多くいらっしゃいました。

利用者の皆さま温かなメッセージにスタッフ一同とても嬉しい気持ちになりました。この場をお借りして御礼申し上げます。

「おとどけ・ひろば工作のキット①"いろいろ水族館"」









「おとどけ・ひろば工作キット②"いろいろカメレオン"」



#### 【ひろばのご利用について】

#### <新型コロナウイルス感染防止対策のお願い>

1. 利用者数の制限について

当面の間、利用者数を制限します。午前・午後 各5組の事前予約制です。

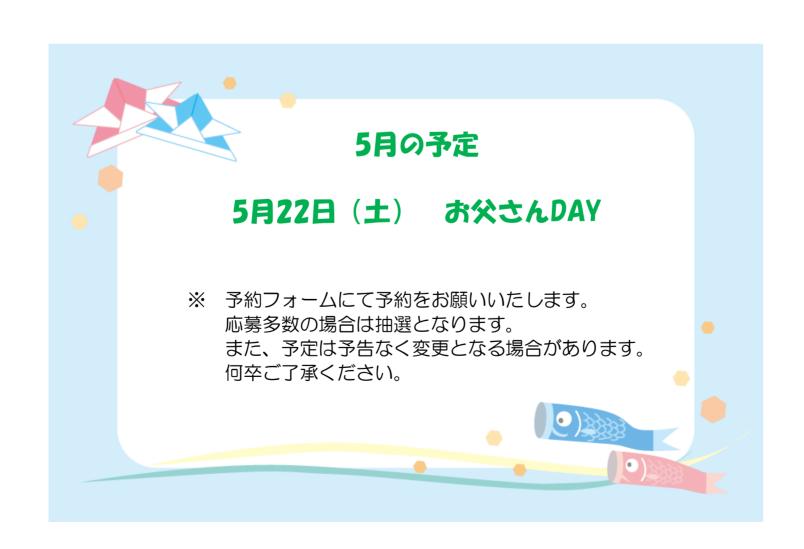
2. ひろば開室時間

午前9時~11時30分 午後 1時~3時30分

- 3. 利用希望日の予約方法について
  - ・お子さま1人につき保護者の方は2名までです。
  - ・予約申し込み締め切り日は、利用希望日の1週間前までです。
  - 予約申し込み締め切り日の翌営業日に当落の案内メールを送信しますので、必ずご確認ください。
  - 予約申し込み後にキャンセルする方は、お手数ですがお電話でご連絡ください。

詳しくは甲南女子大学 甲南子育てひろばHPより 「甲南子育てひろば 新型コロナウイルス感染拡大防止対策のお願い」を必ずご確認ください

ご利用の皆さまにはお手数をおかけいたしますが、ご協力よろしくお願いいたします。







## ぽけっと

ひろばのTwitterが できました♪ 最新情報が確認 いただけます。



No. 105 2021年5月号

〒658-0001 兵庫県神戸市東灘区森北町6 - 2 - 23 甲南女子大学10号館5階(子ども室) お問い合わせ: TEL 078 - 413 - 312

#### 暖かくなってきましたね!

風薫るさわやかな季節となりました。

4月14日(水)より2021年度のひろばが始まりましたが、緊急事態宣言の発令により神戸市から閉室の要請を受けて現在ひろばは閉室しております。

利用者のみなさまにはご不便をおかけして大変申し訳ございません。

今後の予定はTwitterやひろばのHPなどで更新いたします。

#### 【リレートーク!】

先生方のコラムには子育てのヒントが沢山詰まっています! 今月は看護リハビリテーション学部看護学科 教授 合田先生より寄稿いただきました。



#### 看護リハビリテーション学部看護学科 教授 合田加代子先生

一 しあわせとつながり 一

私たちが『しあわせ』と感じるときはどのようなときでしょうか。

子育て中の方でしたら、「わが子の寝顔を見ているとき」や「ぷよぷよのほっぺをそっと触っているとき」、或いは、「ちょっと一息ついて美味しいものを食べているとき」かもしれません。『しあわせ』のとらえ方は人それぞれですが、幸福感との関連要因を明らかにした研究があり、そこでは、「しあわせとは人のつながりであり、周囲とのつながりが多い方が幸せ」という結果が明らかになっています。ただし、ここ最近、新型コロナウイルス感染症の影響により、人とリアルに会うことが、とても難しくなってきました。これまで、お友達の家や地域の子育てひろばに出かけ、子ども同士で遊ばせたり、お母さん同士でおしゃべりするなど、周囲とのつながりを大事にされて来られたと思います。今はそれもめっきり少なくなっているのではないでしょうか。

ご両親など離れたご家族とのつながりはどうでしょうか。おそらく、コロナ禍においては、外出自粛生活により、お盆もお正月も帰省を控え、お孫さんを一度も合わせることができていない方もおられることと思います。私ももうすぐ2歳になる孫が県外にいるのですが、孫に会いたくても会えず我慢しているところです。そのような中、招待された家族だけが見れる家族向け写真・動画共有アプリに娘夫婦から、両家の両親が招待されました。ほぼ毎日パパ・ママが撮った子どもの大切な写真や動画を見せてもらったり、ビデオ電話でお話ししてもらえるので、孫の成長や育児の様子を見守ることができ、離れていても一緒に子育てをしているような感覚になります。また、2組の祖父母が同じものを楽しみにしていることを想像し、見えないつながりを実感しています。

先に紹介した研究では、つながりの強さはあまり重要ではなく、年賀状やメールを送り合うだけの関係でもよいそうです。家族の情緒的絆はある程度みんなで努力してつくり維持していくものだと思います。現状にあった程よいつながり方をみつけて、みんなが『幸福感』を抱ける形を今しばらく続けていくことが大事ではないかと考えています。

### 【「おとどけひろば・工作」キットのご案内】

ひろばが閉室している間、みなさんに少しでもおうちで 楽しい時間を過ごしていただけるよう、工作キットをご用意 しています。

工作キットの申し込みは大学HPよりお申込みください。

https://www.konan-wu.ac.jp/contribution/social\_action/news/detail.php?id=3107

ひらひらちょうちょう



ゆらゆらこいのぼり



てんとうむし





前回の「おとどけひろば・工作」 ("いろいろカメレオン""てのひら水族館")を お申込みくださった方が来室され、おうちで 作った作品を見せてくださいました。 とってもかわいく仕上げてくださいました! ありがとうございました。 みなさんも作ってみてくださいね♪





## ぽけっと

ひろばのTwitter では最新情報が確認 いただけます。 ID: kw hiroba



No. 106 2021年6月号

〒658-0001 兵庫県神戸市東灘区森北町6-2-23 甲南女子大学10号館5階(子ども室)

#### 汗ばむ陽気になりました

ひろばが閉室になってから1か月ほど時間が経ちました。皆さまお元気で過ごされていますか? 閉室中は、お家で過ごす時間を楽しんでいただけるように「おとどけひろば・工作」を行っています。

(甲南女子大学 甲南子育てひろばHPをぜひご覧ください)

開室に向けてまた準備を進めてまいりたいと思います。

日中は暑くなっていますので、こまめな水分補給を行い熱中症には気をつけましょう。 また皆さまに会える日を楽しみにしております!

### 【リレートーク!】

先生方のコラムには子育てのヒントが沢山詰まっています! 今月は総合子ども学科 教授・当ひろば室長 伊藤先生より寄稿いただきました。





#### 総合子ども学科 教授・当ひろば室長 伊藤篤先生

なぜ手品は面白いのか一その起源は乳児期一

ここに何も入っていない箱があります。種も仕掛もありません。1,000円札を1枚入れてフタをします。箱に 向かっておまじないの言葉を唱えてもう一度フタを開けると、あら不思議! 1,000円札は跡形もなく消えて います。

よく見る手品の光景です。本当に消えたとすれば、モノはたとえ視野から外れてもどこかに存在し続けると いう物理的法則(「対象の永続性」といいます)に反することになります。種も仕掛もあるのだけれど、それ がわからない状態で、この反法則的現象が目の前で展開するので、手品は面白いのです。

子どもの発達研究でとても有名なジャン・ピアジェ(1896‐1980)というスイスの心理学者は、遊んでいる おもちゃに布をかぶせて隠したあとの乳児の行動観察を通して、この「対象の永続性」を理解する時期が生後 8か月頃であることを発見しています。「この法則を理解していなければおもちゃのことは気にせず何もしな い」「この法則を理解していれば布を持ち上げておもちゃを探す」という前提を置き、その切れ目の時期が8 か月頃だった(日本の子どもの場合は、理由はよくわかりませんが、もう少し早いようです)ということをこ の実験によって明らかにしたのです。

この研究は、日々の経験から様々な現象に関する知識を着実に蓄積していくという人間の赤ちゃんの有能さ、 学習能力の高さを立証していると言えます。私の知っている限り、ピアジェは、この「消失」の法則だけでな く、何もないところからモノは現れることはないという「出現」の法則、物理的な力を加えない限りモノの形 は変わらないという「変形」の法則についても論文内で言及しているのですが一何もない箱からおまじないで 1,000円札が出てくる(出現)、箱に入れた1,000円札がおまじないでズタズタに切れてしまう(変形)なども おなじみの手品ですね―、彼はそれらに該当する研究を実施していないようです。確かに、この2つの法則を 獲得する時期を明らかにする実験を考えるのは難しそうです。

いずれにしても、子どもは相当に幼い時期から様々な物理的現象に関する法則を理解できるようになること は間違いないようです。そして、この時期の理解が、私たちが手品は面白いと感じる出発点なのです。新型コ ロナウイルス感染症の影響で在宅時間が長くなっているのであれば、マジック用品を取り寄せて、お子さんと 一緒に手品を楽しんでみてはいかがでしょうか。思わぬ発見があるかもしれません。

#### 「わいわいトーク」オンデマンド配信のお知らせ

当ひろばの「わいわいトーク」とは、大学教員が中心となって進める座談会・講演会に加 え、夏祭り・ハロウィンパーティーなどの季節を楽しむイベントも含みます。

現在はコロナ禍で対面での開催が難しいため、みなさまに気軽にご覧いただけるオンデ マンド型の"わいわいトーク"を順次お届けしています。ぜひご視聴ください!

【甲南子育てひろば】「わいわいトーク」オンデマンド配信のお知らせ





お問い合わせ: TEL 078 - 413 - 3120

### 【ひろばの利用予約システムが変わりました】

#### 利用希望日の予約方法について

6月から新しい予約システムに変わり、各時間枠の予約状況を見ながら、 お申し込みいただけるようになりました。 6月の予約申し込み開始日は、再開室日が決まり次第、大学HPでお知らせいたします。

また、ひろばの最新のお知らせ(急な閉室など)は、ひろば公式Twitter(@kw\_hiroba)でお知らせしていますので、併せてご確認ください。

★甲南女子大学 甲南子育てひろばHP URL と QRコードはこちら★↓

https://www.konan-wu.ac.jp/contribution/social\_action/childcare\_support/

<新型コロナウイルス感染拡大防止対策のお願い> ひろば再開室後も当面は予約制の利用になります。



1. 利用者数の制限について

当面の間、午前・午後 各5組 の事前予約制です。 1家庭につき保護者の方は2名までとさせていただきます。

2. ひろば開室時間

午前9時~11時30分 午後1時~3時30分

#### 7月の予定

★7月17日(土) お父さんDAY・サタデーひろば※ 詳しくは「つどいのカレンダー 7月号」に掲載いたします。

#### ★夏季ひろば (水あそび)

※ ひろば内に、詳細を掲示いたします。

新型コロナウイルス感染拡大防止等の為に、 やむを得ず予定が変更になる場合があります。何卒ご了承ください。



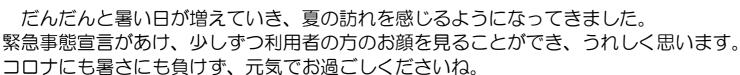
## ぽけっと

ひろばのTwitter では最新情報が確認い ただけます。



No. 107 2021年7月号







#### 【リレートーク!】

先生方のコラムには子育てのヒントが沢山詰まっています! 今月は総合子ども学科 教授 西尾先生より寄稿いただきました。





#### 総合子ども学科 教授 西尾 新先生

「家庭のルール」

「家事を「手伝ってる」って思っている時点でもうアウトです。「手伝ってる」には、主体的な当事者意識がありません」

ツマから面と向かってこう言われた10年前、オットはグウの音もでなかった。まったくもってツマの言う通りなのだ。「手伝ってる」の意識の裏には、「家事はツマの仕事であって自分の本来の仕事でない」という本音が丸見えなのである。で、オットは反省した。猛烈に反省した。その証拠に「自分の仕事」として家事に主体的に取り組み始めたのである。

その日もオットは主体的に夕食後の後片付けをしていた。

「ピンクのスポンジは食器用、ブルーのスポンジはシンク洗い用です」とツマの一言。「あっちゃん(オットはツマから「あっちゃん」と呼ばれている)、いっつもブルーのスポンジで食器洗っているでしょ」ともう一言。はっとして手元をみると、左手にはご飯茶碗、右手にはブルーのスポンジが握られている。知らなかった。我が家には食器とシンクとでスポンジを区別して使うというルールの存在していたのだ。どうやらこれは、衛生的観点から行われているらしい。

「いや、そんなん一緒やんか。シンク用で食器を洗っても、そのあと水で流すし、ふきんで拭いて乾かしたら別に汚いことないし、そもそも一人暮らしのころからスポンジ一つでやってきたけど、別に病気になったことないし、困ったことはない」と言いたいところを「なるほど、そうやったんか」の一言に集約してオットはスポンジを取り替える。

その数日後、オットは先のルールに従ってピンクのスポンジで主体的に食器に向き合っている、と「ピンクはシンク洗い用、ブルーが食器洗い用です」とツマ。耳を疑うとはこのことだ。寝耳に水どころではない。寝耳に食器用洗剤を入れられて、泡立てられるごとくである。いやいや数日前、ピンク=食器、ブルー=シンクと言ったではないか。さすがにオットも、正当性が自分にあると思ってと強気に反論すると、「スポンジが古くなったので変えました。今はピンクがシンクで、ブルーが食器です。新しくおろしたスポンジが食器用、食器用に使っていたものをシンク用に回して、それまでのシンク用は捨てる」。オットは自らの正当性にしがみついて「いやそれでも勝手にルール変更されたら困ります。変更した時はちゃんと言ってもらわんと」とさらに抵抗を試みるが「どっちが新しいか、見たらわかります」とバッサリ。

オットは理解したのだ。ルールは常に権力者が決めるのだ。市民が意思決定に参加しているように見えても、それは形式的儀式に過ぎない。オットがツマから求められる主体的な当事者意識とは、ツマが決めたやり方に主体的に従うことなのだ。オットは家のことに対して「自分なりのやり方」で主体性を発揮してはいけないのだ。オットは再び「なるほど、そうやったかんか」と観念した。

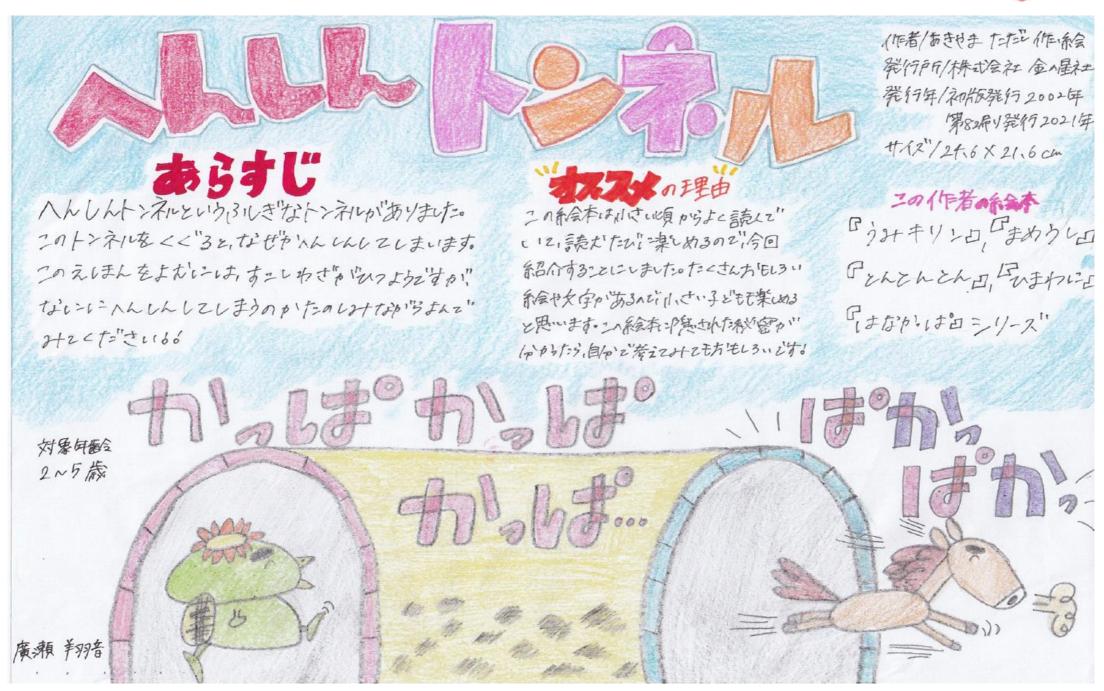
数か月後、その日も心を無にして"主体的に"食器洗いをしようと台所に立つと、一つのスポンジの角がチョキンと切ってある。思わずツマの顔をみると、「区別のつかない人のために、古いスポンジの角を切りました。角の切ってあるスポンジがシンク洗い用です。これで分かるでしょ」

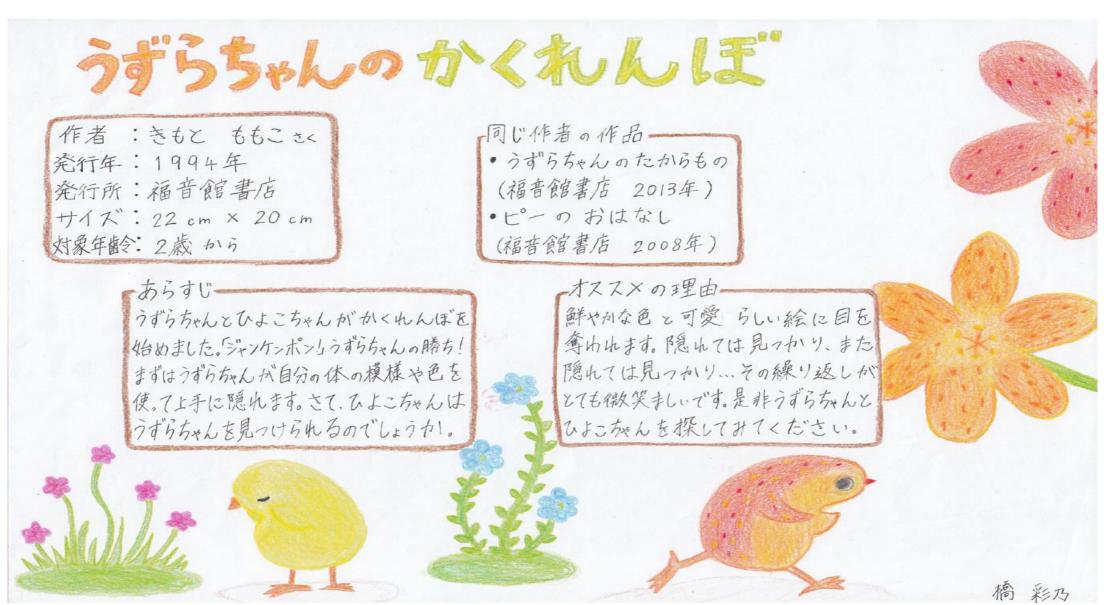


今月は本学人間科学部総合子ども学科 講師の髙原佳江先生が寄稿くださいました! 前年度利用者のみなさんから寄せて頂いたお声をもとに、学生さんが分かりやすく紹介してくだ さっています。ぜひご覧ください。

今月は、廣瀬 翔音さん『へんしんトンネル』 作・絵あきやま ただし 金の星社 橋 彩乃さん『うずらちゃんのかくれんぼ』 作・きもと ももこ 福音館書店 をご紹介させていただきます。







### 【みんなDeひろば】

6月16日(水) 17日(木) 開催

臨時閉室期間中に、おうちでもひろばの雰囲気を感じていただきたい という思いから、ZOOMでオンラインひろばを開催しました。

手遊びやわらべ歌、絵本の読み聞かせ、利用者さんとス タッフの近況のお話等、今回は初めての試みでしたが、久 しぶりに画面越しで元気なお顔を見ることができ、スタッ フー同元気をいただきました。

今後も閉室期間中など開催することがあると思いますの で、ご参加お待ちしております。







### 【新しいおもちゃが増えました】

カラフルなきのこに個性豊かな小鳥たち。 いろんな種類の車。

音が鳴るので、来室の際にはぜひお試し ください。





「おとどけ・ひろば工作のキット

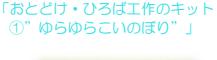
②"ひらひらちょうちょう"」



### 【たくさんのお申し込みをいただきありがとうございました】

4月25日より発令された緊急事態宣言に伴い、 ひろばが閉室となっていた期間に「おとどけ・ ひろば工作」を企画いたしました。 たくさんのお申し込みをいただき、ありがとう ございました。

ひろば内にも置いていますので、ひろばに来 室された際には製作または、お土産に持って 帰ってくださいね。





「おとどけ・ひろば工作のキット ④" **皿**つむり"」



「おとどけ・ひろば工作のキット ⑤"あじさい"」



「おとどけ・ひろば工作のキット ③"てんとう虫"」



「おとどけ・ひろば工作のキット ⑥"カラフル魚"」



8月の予定

8月7日(土) お父さんDAY・サタデーひろば

8月9日(月)~8月17日(火) ひろば閉室

8月18日 (水) おうちDeひろば

8月31日(火)



**T**658-0001 兵庫県神戸市東灘区森北町6-2-23 甲南女子大学10号館5階(子ども室)

お問い合わせ: TEL 078 - 413 - 3120

MAIL hiroba@konan-wu.ac.jp





No. 108 2021年8月号

ひろばのTwitter では最新情報が 確認いただけます。

ID: kw\_hiroba



### 【リレートーク!】

先生方のコラムには子育てのヒントが沢山詰まっています! 今月は、人間科学部総合子ども学科 教授 内藤先生より寄稿いただきました。



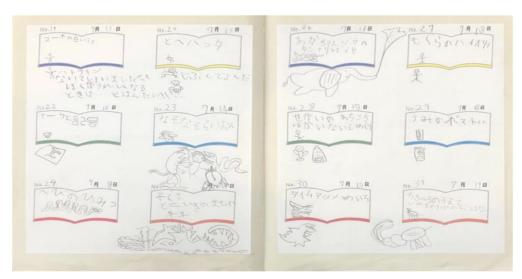
#### 人間科学部総合子ども学科 教授 内藤由佳子先生

— 子どもとつくる「絵本読み聞かせノート」 —

絵本は子どもに豊かな想像力と好奇心をもたらしてくれます。また、日々の絵本の読み聞かせは、親子の楽しいコミュニケーションの時間でもあります。そして、絵本には、お話の中身としての物語と同時に、いつ、どこで、誰とその絵本を共有したのか、そして、絵本を通じて自分は何を感じたのかという読み手に固有のストーリーがあり、それらが子どもの「根っこ」になっていくように感じています。

我が家では、子どもが赤ちゃんの頃、読み聞かせをした絵本やその時の子どもの様子などを「育児日記」に記録していました。その後、 園生活にも慣れ、絵本を読んだ後の子どもとのおしゃべりが楽しくなってきた頃、ちょうど文字に関心を持ち始めたこともあり、一緒に 読んだ絵本を子ども自身が記録できるといいなと考えるようになりました。市販の読書記録ノートは、記入項目が固定していて自由度 が少なかったこと、また記入する分量も、当時5歳の子どもには過不足があったため、記録用のノートを手作りすることにしました。記録 する内容は、日付、絵本のタイトル、通し番号のみで、余白を多く取り、感想や絵など書きたいことがあれば自由に書くというスタイルと しました。

毎日、数冊、絵本の読み聞かせをした後、子どもがひとりでノートと向き合う時間を作りました。タイトルだけ書く日もあれば、絵本からイメージした絵をダイナミックに描く日、感じたことを文字で表現する日などがありました。書き終わった後、ノートを持ってきて「ママ、みてみて!あのね・・」とおしゃべりが続く日は、膨らんだイメージを一緒に楽しみました。



我が家の「読み聞かせノート」より

記録をつけるようになって、子どもは、絵本から得たさまざまな情報を組み合わせ、自分なりに表現しようとすることが増えました。ひとりで絵本と向き合う時間を持ったことが、イメージの深まりに繋がったのかも知れません。そして、次第にひとりで読書をするようになり、いつの間にか、読み聞かせも記録ノートも終わりを迎えていました。

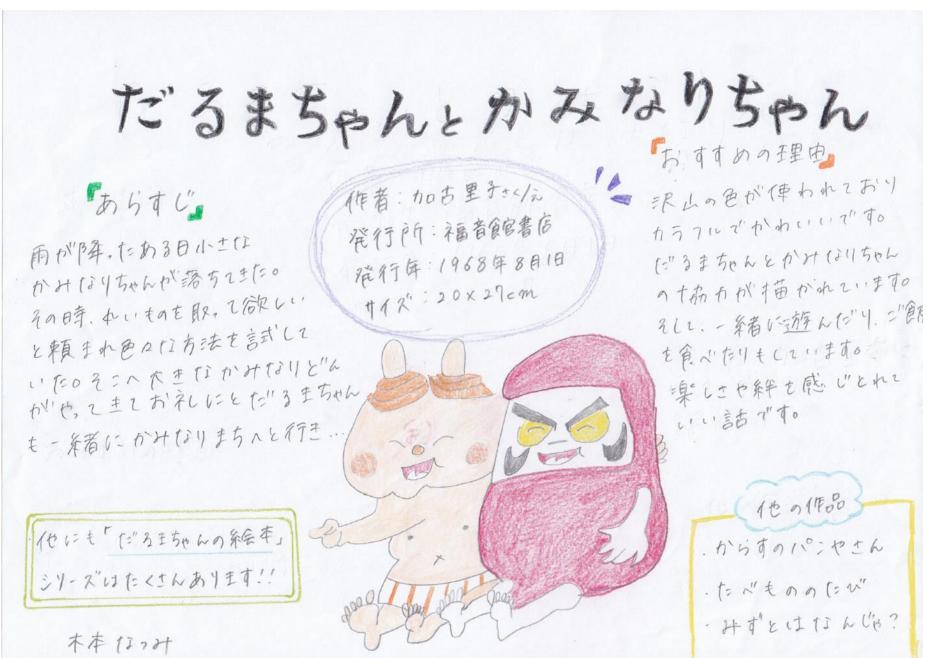
一口一口、離乳食を口に運んだ時と同じように、読み聞かせの一頁一頁は、子どもが自分の足で立ち、やがて羽ばたいて行くための大切なプロセスであったと改めて感じます。お子さまの成長を見守りながら伴走する幸せな時間をそれぞれのご家庭のスタイルで、ぜひ楽しんでいただければと思います。



本学 人間科学部総合子ども学科 髙原ゼミの皆さんによるお薦め絵本の紹介です。

今月は、木本なつみさん『だるまちゃんとかみなりちゃん』作・絵 加古里子/福音館書店 坂下あかりさん『ふうしてあそぼ』作 はるの まい/株式会社 エンブックス をご紹介させていただきます。







#### 「わいわいトーク」オンデマンド配信のお知らせ

当ひろばの「わいわいトーク」とは、大学教員が中心となって進める座談会・講演会に加え、夏祭り・ハロウィンパーティーなどの季節を楽しむイベントも含みます。

現在はコロナ禍で対面での開催が難しいため、みなさまに気軽にご覧いただけるオンデマンド型の"わいわいトーク"を順次お届けしています。ぜひご視聴ください!

【甲南子育てひろば】「わいわいトーク」オンデマンド配信のお知らせ





#### 【七夕製作】

ひろばに設置している製作キットですが、7月は七夕製作を行いました。

お土産に持って帰ったり、ひろばでじっくり取り組んだり。素敵な織姫さまと彦星さまが出来上がりました。 8月は「花火製作」を用意しています。是非作ってみてくださいね。



### 【お父さんDAY・サタデーひろば】

7月17日(土)大学ではオープンキャンパスを実施中でしたが、ひろばではお父さんDAY・サタデーひろばを実施しました。

午前:4組8名 午後:5組15名 の方が参加され、賑やかなひろばとなりました。

父子でじっくり向き合って遊んだり、親子3人でお話しながら過ごされたり、それぞれの家庭の姿がありました。

ふれあい遊びの後には、紙芝居や大型絵本を読んで楽しみました。

8月もお父さんDAY・サタデーひろばを実施予定です。平日なかなかひろばに来られない方もこの機会にぜひご利用ください♪

### 【水遊び】

7月19日(月)より、水遊びがスタートしました。ひろばのテラスで、1家庭に1ベビープールで水遊びを楽しみます。

生まれて初めての水遊びだというお子さんや、ちょっぴり水が怖いとうお子さん、ダイナミックに水を浴びるのを楽しまれるお子さん、と楽しみ方は様々ですが、思う存分水遊びに参加してくれました。

天候や気温によっては水遊びを中止することもありますが、8月も末日まで水遊びを実施予定です。

別紙「水遊びの利用について」をご確認の上、ご参加ください。









9月5日(日) お父さんDAY・サンデーひろば

今年度はじめての日曜日の開室です! まだまだ残暑が厳しい日もあると思います。 是非涼しいひろばでお過ごしくださいね。

> 9月27日(月)~30日(木) 大型絵本週間

どんな絵本かは来室してからのお楽しみです☆



**T**658-0001

兵庫県神戸市東灘区森北町6 - 2 - 23 甲南女子大学10号館5階(子ども室)

お問い合わせ: TEL 078 - 413 - 3120

MAIL hiroba@konan-wu.ac.jp



## ぽけっと

ひろばのTwitterでは 最新情報が確認 いただけます。

ID: kw\_hiroba



No. 109 2021年9月号

緊急事態宣言発出に伴う大学の方針により、ひろばは8月20日(金)より閉室しています。 利用者の皆さまをお迎えすることができず、閑散とした雰囲気が少しでも明るくなるようにと、 現在ひろばでは閉室中のサービスを実施しています。詳しくは大学のHPをご確認ください。 開室した際にはみなさまの近況もぜひお聞かせいただきたく思います♪



### 【リレートーク!】

ご好評いただいている本学の先生方によるリレートーク♪ 先生方のコラムには子育てのヒントが沢山詰まっています! 今月は人間科学部総合子ども学科 教授・当ひろば室長 伊藤先生より寄稿いただきました。

## 人間科学部総合子ども学科 教授・当ひろば室長 伊藤 篤先生 「4度目の緊急事態宣言と子育てひろば(地域子育て支援拠点事業)」

2021年8月20日(金)から、兵庫県には、4回目の緊急事態宣言が発出されました。これに伴い、甲南女子大学の「甲南子育てひろば」も臨時閉室となっています。

そもそも、この子育てひろばは、児童福祉法第21条の9(第6款 子育て支援事業内)で規定される 国事業であると同時に第2種社会福祉事業でもあります。正式事業名は地域子育て支援拠点事業と言い ます。保育所も同じ第2種社会福祉事業ですので、法律的には保育所と同じ扱いになるはずです。

保育所は、仕事の関係で昼間に子どもの養育を担うことのできない保護者のワークライフバランスを支援するという重要な社会的責務を果しています。子育てひろばも、実は、保護者どうしの交流を促し(孤立を防ぎ)、保護者からの相談に応じ、必要な情報の提供及び助言をおこなうなどの重要な社会的責務を担っています。実際に、今回の緊急事態宣言が発出されても、神戸市こども家庭局からは「感染防止対策を厳重に徹底したうえで開所の取り扱いといたしたく存じます」と施設設置者宛に通知しています。文字通り、"社会福祉事業所として社会的意義を果しなさい"というメッセージだと解釈できます。さらには、子育てひろばの利用は決して不要不急の外出ではないことも明確に示唆しています。

以上の事情は十分に承知をしているのですが、甲南子育てひろばは大学の建物の中にあるという特殊事情があります。大学の立場からすれば、子育てひろばからクラスターを出すわけにはいきませんし、学生が利用する教室とみなさまが利用するひろばのスペースが隣接してもいます。互いに感染し合うという事態をさけることを第一義と判断したため、今回も臨時閉室という結論となりました。利用者のみなさまにはご不便をおかけしますが、新型コロナ感染症の拡大をくい止めるためですので、ぜひともご理解を賜りたいと存じます。再開室ができるようになりましたら、大学ホームページなどでご案内いたしますので、閉室中には、当ひろばが提供する「Zoomでひろば」「おうちDeひろば(電話相談)」「おとどけ・ひろば工作」をご活用くださいますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

本学、人間科学部総合子ども学科高原ゼミの皆さんによるお薦め絵本の紹介です。

今月は、向井訪留さん『ピヨピヨスーパーマーケット』作 工藤 ノリコ/佼成出版社 梶未咲希さん『じゃがいもひめとさつまいもひめ』作・絵 はらぺこめがね/すずき出版 をご紹介させていただきます。







#### 「わいわいトーク」オンデマンド配信のお知らせ

当ひろばの「わいわいトーク」とは、大学教員が中心となって進める座談会・ 講演会に加え、夏祭り・ハロウィンパーティーなどの季節を楽しむイベントも 含みます。

現在はコロナ禍で対面での開催が難しいため、みなさまに気軽にご覧いただけるオンデマンド型の"わいわいトーク"を順次お届けしています。 ぜひご視聴ください!



#### 【壁面アート】

ひろば内に設置していた花火の壁面アート。丸く切り抜いた色画用紙に親子でシールを思い思いに貼って花火にみたてます。今年は開催が少なかった花火大会をひろばで楽しんでいただけたらと思ってスタッフが工作キットや背景を作りました。たくさんの方がオリジナルの花火を作ってくださり、飾ったり持ち帰ったり、それぞれで楽しむ姿が見られました。また次回の壁面アートもお楽しみに!!







### 【お父さんDAY・サタデーひろば】

8月7日(土)大学ではオープンキャンパスを実施中でしたが、ひろばではお父さんDAYとサタデーひろばを実施しました。 親子でゆっくり過ごされたりご家族で交流をされたりと皆さん和やかに過ごされていました。 利用人数 午前:2組(大人2名 子ども2名) 午後:4組(大人6名 子ども4名)





サタデーひろばの様子



**T**658-0001

兵庫県神戸市東灘区森北町6 - 2 - 23 甲南女子大学10号館5階(子ども室)

お問い合わせ: TEL 078 - 413 - 3120

MAIL hiroba@konan-wu.ac.jp



## ぽけっと

No. 110 2021年10月号

ひろばのTwitterで 最新情報を 確認してから ご来室ください。 ID: kw\_hiroba



#### ひろば再開です!

大変お待たせをいたしました。10月4日(月)からようやくひろばが再開できる運びとなりました! 新型コロナウイルス感染拡大防止の為、ご利用は予約制となり午前・午後の部でそれぞれ5組までの利用となります。 皆様の元気な姿が見られることを職員一同楽しみに、ご来室を心よりお待ちしています。

#### 【リレートーク!】

ご好評いただいている本学の先生方によるリレートーク♪先生方のコラムには子育てのヒントが沢山詰まっています! 今月は、人間科学部 総合子ども学科 准教授 軽部 勝一郎先生より寄稿いただきました。

#### 人間科学部総合子ども学科 准教授 軽部 勝一郎 先生

#### 宿題はいつ頃始まったの?

この春、息子が小学校に入学しました。入学式で配られた真新しい教科書を見て、40年前の自分を思い出し、なんとも言えぬ感慨に浸りました。園と小学校の違いは多々ありますが、やはり一番の違いは教科の学習が始まることでしょう。

教科の学習がスタートし、新たに宿題という作業が加わりました。宿題は学習の理解と定着を図るために課されますが、翌日の授業までにこなさなければならない「課題」でもあります。宿題は学生時代と共に終わりますが、「課題」をこなすことはその後の人生でも続きます。人生にはクリアすべき「課題」があることを、わたしたちは宿題を通して無意識のうちに学ぶのかもしれません。

息子が持ち帰る宿題は、ひらがなの書き取り、国語の教科書の音読、計算カード、計算ドリル等、多彩です。自分が就学した40年前にも、このように多彩な宿題が課されたのか記憶が定かではないのですが、基礎基本の定着と家庭学習を重視する現代の教育政策が反映していることを実感します。宿題のお目付け役は妻にほぼ委ねてしまっているので、妻にはこれまでにも増して、頭が上がらなくなりました…。

先日、新聞を読んでいると、作家の瀬戸内寂聴さんが「小学校の長い夏休みが終って…腕一杯に余る夏休みの宿題をかかえ…登校する時の、気の張りが想い出される」(『朝日新聞』2021.8.12)と書いておられるのを目にしました。寂聴さん(御年99歳)の頃も夏休みの宿題はそんなに多かったんだ!と、ちょっと驚かされました。おそらく昭和の初め頃のことだと思うのですが、家の手伝いや兄弟の世話をして夏休みを過ごす子どもが多かったので、宿題はごくわずかに課される程度だろうと思っていたからです。

調べてみると、寂聴さんが子ども時代を過ごしたであろう1930年頃に、家庭教育の重要性が説かれるようになったようで、東京のとある小学校では「お子様方の教育そのものは、決して学校ばかりでは出来得るものでは御座いません…家庭教育は、児童教育の基礎をなすものであると、誰方もが申して居ります…学校教育も出発を家庭に求め、各御家庭と充分なる連絡を図らねばと存じます」(大門正克『民衆の教育経験』)と、学校だよりに書いて、保護者の協力を訴えています。当時は日本のほぼすべての子どもが小学校を卒業するようになった時期であり、総合学習や作文教育が盛んに取り組まれた時期でもありました。おそらく宿題も、この頃から子どもの日常生活に根づいていったのでしょう。

100年前の祖先たちもあくせく取り組んだ宿題は、わたしたちの学びには切っても切り離せないものなのかもしれません。それをこなすことで基礎基本の理解と定着が図られるとともに、その後の人生にもつきまとう「課題」をこなす能力をわたしたちは身につけるのかもしれません。しかし、コロナ禍で宿題が増え負担を感じている子どもたちが増えている、との調査報告もあります(高橋智氏らの調査)。家庭学習は重要とは言え、子どもに過度の負担を強いない、子どもの発達段階に沿ったものにしていく必要があるでしょう。

宿題のように他者から与えられる「課題」のない世界は天国です。就学前の子どもたちはそんな世界に生きています。息子にもそんな世界をもっと満喫させてあげられればよかったかもしれないと思う、今日この頃です。



### 【おとどけ・ひろば工作】

ひろばが閉室している間、みなさんに少しでもおうちで

楽しい時間を過ごしていただけるよう、無料工作キット発送サービスを実施していました。 開室後はひろばにも置いていますので、まだ作っていない方はぜひお持ち帰りください♪ 10月はハロウィンにちなんだ工作キットもご用意する予定です。お楽しみに!



#### でんでんだいこ



#### ぶどう



#### プレゼントメダル



### 【わいわいトーク】

当ひろばの「わいわいトーク」とは、大学教授が中心となって進める座談会・講演会に加え、夏祭り・ ハロウィンパーティーなどの季節を楽しむイベントも含みます。

現在はコロナ禍で対面での開催が難しいため、みなさまに気軽にご覧いただけるオンデマンド型の "わいわいトーク"を順次お届けしています。

1回の講座は15分前後なので、子育ての合間にも見やすくまとめられています。ぜひご視聴ください!

第1回 「マザリーズとモーショニーズ」

人間科学部総合子ども学科 教授 伊藤 篤

第2回 「習い事と学校適応」

人間科学部総合子ども学科 教授 梅﨑 高行

第3回 「人とかかわる力の発達心理学・豆知識」

人間科学部総合子ども学科 准教授 松井 愛奈

第4回 「子どもと新型コロナウイルス感染症」NEW!

人間科学部総合子ども学科 教授 八木 麻理子

第5回 「育児と防災」NEW!

人間科学部総合子ども学科 准教授 相澤 亮太郎

**\**ここからアクセスできます/







本学、人間科学部 総合子ども学科 髙原ゼミの皆さんによるお薦め絵本の紹介です。 今月は、友澤有咲さん「はっぱのおうち」(征矢清/作・林朋子/絵 出版社:福音館書店)と







#### 甲南子育てひろば 連絡先

**〒**658-0001

兵庫県神戸市東灘区森北町6 - 2 - 23 甲南女子大学10号館5階(子ども室)

お問い合わせ: TEL 078 - 413 - 3120

MAIL hiroba@konan-wu.ac.jp



## ぼけっと

No. 111 2021年11月号 ひろばのTwitterで 最新情報を確認の上、 ご来室ください。

ID: kw\_hiroba



木の葉が赤や黄色に色づき始め、秋の深まりを感じる季節になりました。 鈴虫やこおろぎといった秋の虫の音に耳を傾けたり、落ち葉や木の実を集めたり、戸外遊びが楽しい時期でもありますね。 ぜひ、ご家族で小さな秋を探してみてくださいね。



ご好評いただいている本学の先生方によるリレートーク♪先生方のコラムには子育てのヒントが沢山詰まっています! 今月は人間科学部総合子ども学科 教授 島田博司先生より寄稿いただきました。

#### 人間科学部総合子ども学科 教授 島田 博司 先生 コロナ下の「挨拶の教育」を考える ーピンチはチャンスー

2020年春、新型コロナウイルスの世界的大流行の影響で、私たちの生活は一変しました。3 月に入ってすぐに感染症拡大抑制の目的で全国の小中高がほぼ一斉に臨時休校となり、子どもた ちが対面でリアルに挨拶をする機会がなくなっていきました。6月に入って各地で学校が再開さ れると、文部科学省は「学校の新しい生活様式」について公表し、3密の回避やマスク着用、手 洗いの励行の徹底を呼びかけました。挨拶するにもソーシャルディスタンスの確保とマスク着用 が求められ、これまでのような形で挨拶をすることが難しくなりました。

変化は、文化庁が9月に公表した2020年度の「国語に関する世論調査」の結果からもみてと れます。調査時期は3月で、全国の16歳以上6,000人が対象となりました(有効回答は 63.2%)。コロナで生じたコミュニケーションの変化を調べたところ、マスク着用で話し方や態 度に変化があるとしたのは62.4%でした。この人たちに複数回答で変わる点を尋ねたところ、 「声の大きさに気を付ける」が74.1%で最多で、以下「はっきりとした発音で話す」57.5%、 「相手との距離に気を付ける」45.1%、「相手の表情や反応に気を付ける」39.8%、「相手に 伝わっているか確認する」29.3%、「話す速さに気を付ける」26.6%、「身ぶり手ぶりを多く 使う」25.8%などとなっていました。このなかで、10代は他の年代と比べると、「身ぶり手ぶ りを多く使う」が高く、「声の大きさ」「相手との距離」「話す速さ」に気を付けるが低くなっ ていました。

こうした状況のなか、挨拶の教育をどうしたらいいかについて、ある大学で学生対象のワーク ショップを実施しました。そこでは、上記の調査結果をなぞるように、身ぶり手ぶりなどしっか り体を使って挨拶をすることをめぐって、色々なアイデアがでてきました。そのなかで、検温機 能のあるAIロボットや挨拶アプリの開発と利用といった現代テクノロジーを活用した、これまで にはなかった手法を用いた案もでてきました。学生の発想のしなやかさや多様性に、心打たれた 瞬間でした。

今後、人間の仕事の多くをAIが代替することが予想されています。危機こそ好機。折しも 「STEAM(スティーム)教育」が注目されるなか、子どもたちが自由な発想で問題を解決する 力をいかに養うか、日本でも様々なチャレンジがはじまっています。コロナ禍で挨拶の教育をこ れからどうしていったらいいのか正解がないなか、AIに使われるだけでなく使いこなす姿勢で解 決に挑む学生たちをこれからも応援していきたいと、強く思います。

















### 【ひろばが再開室しました!】

ひろばが再開室し、毎日利用者の皆さまの賑やかな声が聞こえてきて私たちも嬉しく思っています! 10月から看護学科の実習生がひろばにきて、お子様と遊んだりお話を聞いたりすることもあるかと思いますが、ご協力よろしくお願いいたします。



### 【キャンディバッグをお配りしました】

ハロウィーンにちなんで10月来室してくださった親子にスタッフ手作りのキャンディバッグを お渡ししました。お顔とバッグの模様は付属のシールを貼って仕上げます。 親子でシールを貼って楽しんでいただければと思います。







仕上げにシールを貼って あそびます☆

### 【たくさんのお申込みありがとうございました】

臨時閉室期間中に実施していた「おとどけ・ひろば工作」のキットを使って、親子でおうち時間を楽しむお話を伺いました。

また、申込み時にひろばスタッフにメッセージをつけて送ってくださった 方も多くいらっしゃいました。利用者の皆さまの温かなメッセージにスタッ フー同とても嬉しい気持ちになりました。

オンラインでのひろば「Zoomでひろば」の利用者さんからは、直接感想を頂戴することができましたので、今後のひろば運営に活かしていきたいと思います。

この場をお借りして御礼申し上げます。



再開室後に完成品を 持ってきてくれました☆

本学、人間科学部 総合子ども学科 髙原ゼミの皆さんによるお薦め絵本の紹介です。 今月は、鈴木みづほさん「11ぴきのねこ」(馬場のぼる/作 出版社:株式会社 こぐま社)です。



あらすじ

11 ぴきのねさはいつもおなかがペコペコ。 1分かないに大きな魚」を目指し、いかだを作り、

かれを張り、なかを積んでいざ出発!!

## オススメの理由

11 ぴきのからが体を張り知恵を絞り 作戦を実行します。この物語の最後には、 あっと驚く展開が停れていて、最後の最後まで 楽しむことができる絵本です。

## 同じ作者の絵本

1/20きのわこラリース" きつね森の山男 など 作者馬場のぼる作 発行所 株式会社 こく"ま社 発行年 1967年 412" 26 cm × 19 cm 対象年齢 4歳から

節木み

# haista 12月の予定▲

4日(土) お父さんDAY・ サタデーひろば

23日(木)~31日(金) ひろば閉室

#### 甲南子育てひろば 連絡先

#### **T**658-0001

兵庫県神戸市東灘区森北町6-2-23 甲南女子大学子ども室(10号館5階) お問い合わせ:

TEL 078 - 413 - 3120 hiroba@konan-wu.ac.ip MAIL









No. 112 2021年12月号

ひろばのTwitter で最新情報確認の 上、来室してくだ さい。 ID: kw\_hiroba



あっという間に2021年末、12月となりました。

予約制や定員制でご不便をおかけする中、たくさんの皆様にご利用いただき、感謝申し上げます。 まだまだ感染症の不安はつきませんが、引き続き安心安全なひろばの提供に努めてまいります。





【リレートーク!】

ご好評いただいている本学の先生方によるリレートーク♪先生方のコラムには子育てのヒントが沢山詰まっています! 今月は本学 人間科学部総合子ども学科・当ひろば室長 伊藤 篤先生より寄稿いただきました。

#### 人間科学部総合子ども学科教授・当ひろば室長 伊藤 篤 先生 マスクと子どもの発達―感情の読み取りについて―

今年もあとひと月余りとなってきました。新型コロナの感染が沈静化してきているようですが、有識者会議は「まだ 油断するな」と警告しています。一方、この新型コロナの流行がもたらした様々な影響や対策を調査したり評価したり する動きが活発になってきています。

過日、兵庫県の創意工夫保育賞と永年勤続職員表彰の表彰式において記念講演をする機会を得ました。県からは「新 型コロナが幼児の発達に及ぼす影響」について話して欲しいという依頼でしたので、講演の一部で「マスクと幼児の発 達」に関するイタリアの研究を紹介しました。比較的明快な研究ですので、これから保育園・こども園・幼稚園にお子 様を通わせるみなさまにもご紹介したいと思います。

生後の早期から、子どもは他者の感情を読み取る力を獲得していきます。例えば、生後4か月頃には、怒りや幸せと いった感情に関連する他者の顔つき(表情)を区別できるようになります。1歳頃までに、保護者の表情を参考にしな がら自分の行動を調整します。例えば、お父さんが"渋い顔" "怖い顔"をしたら、それを引き起こした自分の行為を 次からは控えるようになるといったことです。さらに、2歳頃までに、他者の表情とその行為との一致や調和を理解し ながら、より抽象的な感情を読み取っていく一例えば、うっかりミスをした時のお母さんの表情、うっかりミスをした お姉ちゃんの表情を比較・対照させて、「恥ずかしい気持ち」がどのようなものかを知るなど―と言われています。

こうした表情を通した感情の読み取りは、年齢が上がっていくにつれてより緻密に・正確になっていくのですが、周 囲の人々がマスクをつけて表情の一部が見えないと、子どものこうした感情の読み取りの発達は抑制されるのでしょう か。参考文献にある"イタリア・テクノロジー研究所(筆者訳)"所属の3名の研究者は、幼児(3歳~5歳)、児童 (6歳~8歳)、大人(18歳~30歳)に対して、マスクをつけた大人(の写真)の感情とマスクをつけない大人(の 写真)の感情をどの程度正確に読み取るのかを調べました。表情については、「幸せ」と「悲しみ」だけを取り上げて います。比率は正しく表情を読み取れた人の割合です。以下の表をご覧下さい。

群	幸せの表情		悲しい表情	
	マスク有り	マスク無し	マスク有り	マスク無し
幼児	39%	78%	39%	69%
児童	65%	81%	55%	79%
大人	84%	99%	71%	90%

この表(結果)から、マスク無しであれば、大人・児童・幼児の順で、かなり正確に相手の表情を読み取れるが、マ **スクをしている相手の表情を止催に読み取ることか纫児・児童・大人の順に難しくなっていることか分かります。ここ** から、もし、長期間にわたって周囲の人々がマスクをしたままの生活を継続した場合、幼児は他者の表情を読み取る力 を発達させる機会のないまま大きくなってしまうという危険性があるのです。

今後、マスクが不要という状況になっていけば良いのですが、そうならない場合は、口元をしっかり覆うけれどもそ の部分が見えるような工夫一例えば、改良されたフェースシールドや昔の水中眼鏡を目ではなく口元に装着するなど一 が必要だと言えそうです。

#### 参考文献

Monica Gori, Lucia Schiatti & Maria B. Biancia (2021) Masking emotions: Face masks impair how we read emotions Frontiers in Psychology

(3名とも所属はIstituto Italiano di Tecnologia, Genova, Italy) https://pubmed.ncbi.nlm.nih.gov/34113297/

### 10月・11月のひろばの様子☆

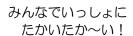
【お父さんDAY】10月23日(土)9:30~11:30 親子4組

(大人4名・子ども5名)

11月 3日(水)9:30~11:30

親子5組

(大人5名・子ども5名)











【サタデーひろば】10月23日(土)13:30~15:30 親子4組

【ホリデーひろば】11月 3日(水)13:30~15:30 親子5組

(大人8名・子ども4名)

(大人5名・子ども4名)

サタデー・サンデー・ホリデーひろばは、お父さんやおじいちゃんおばあちゃんなど1家庭大人2名まで ご家族一緒に参加できます。お気軽にご利用ください。







【保健師学生によるお話会】11月1日(月)・ 4日(木)

8日(月)・11日(木)全日11:00から15分程

度

10月から甲南子育てひろばに実習に来ている本学看護学科の保健師学生によるお話会がありました。 今回のテーマは「歯みがき」!

ふれあい遊びを通して口元に触れることに慣れることからはじめ、和やかな雰囲気でお話会が進みました。 参加してくださった利用者の方々からは、歯についての様々な質問・疑問が出され、

それぞれのお家での歯みがきについてのよい情報交換の場ともなりました。

今回ご協力くださった皆さま、ありがとうございました!

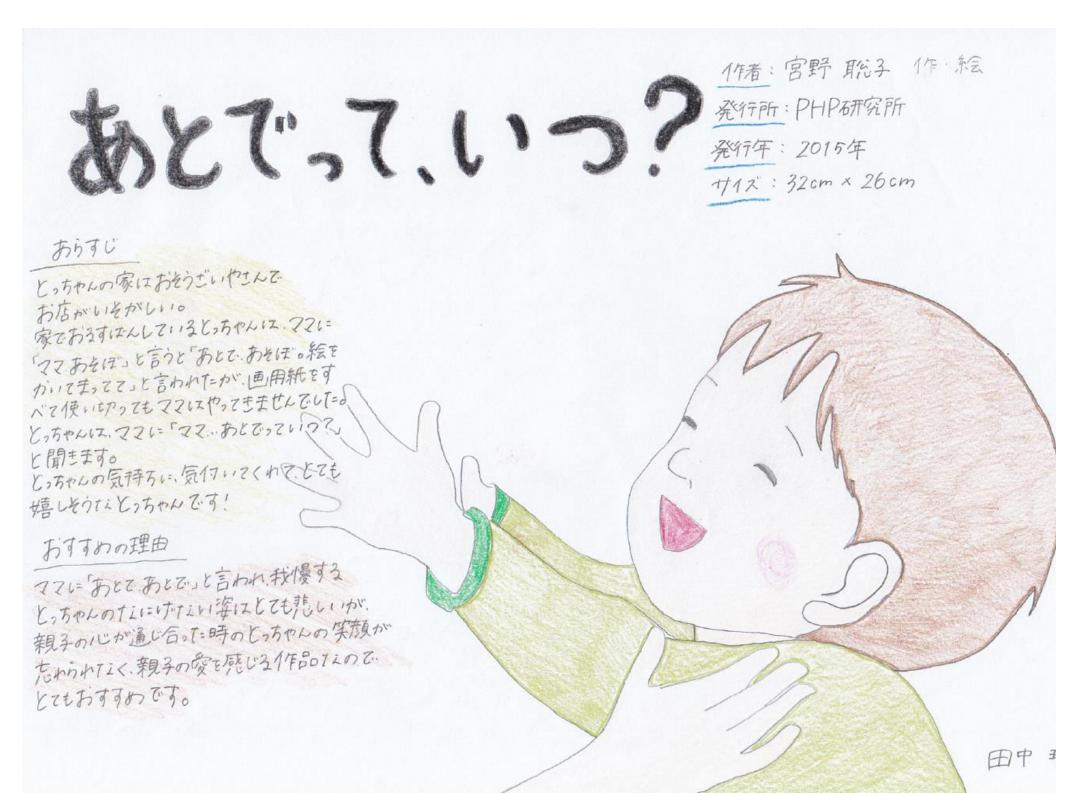






本学、人間科学部 総合子ども学科 髙原ゼミの皆さんによるお薦め絵本の紹介です。 今月は、田中璃子さん「あとでって、いつ?」(宮野 聡子/作・絵 出版社:PHP研究所)です。





#### &2022年1月の予定&

6(木)・7(金)おうちDeひろば(無料電話相談)

11日(火)~開室

19(水)・20(木)大学入試のため閉室



#### 甲南子育てひろば 連絡先

<del>T</del>658-0001

兵庫県神戸市東灘区森北町6 - 2 - 23 甲南女子大学子ども室(10号館5階)

hiroba@konan-wu.ac.jp

お聞い合わせ:

MAIL

PEL 078 - 413 - 3120



## ぽけっと

No.113 2022年 1月号

ひろばのTwitterでは 最新情報を 掲載しております♪ ぜひご覧ください!

ID: kw\_hiroba



あけましておめでとうございます。コロナ禍で臨時閉室や予約制となった昨年でしたが、 今年は1日でも多く開室して、安全で楽しいひろばとなるようにと願います。 本年もどうぞよろしくお願いいたします。素敵な1年の始まりとなりますように…♪

## 年は1日でも多く開呈して、女主で乗びれてりはこなるようにと願いなす。 年もどうぞよろしくお願いいたします。素敵な1年の始まりとなりますように…♪ 【【】 しートーク 【 】

ご好評いただいている本学の先生方によるリレートーク♪先生方のコラムには子育てのヒントが 沢山詰まっています! 今月は本学人間科学部総合子ども学科 坂井 康子教授より寄稿いただきました。

#### 人間科学部総合子ども学科教授 坂井 康子先生

#### 「マスク生活のなかの知恵」

ずいぶん長くマスク生活が続いていますね。マスクのせいで、話し声がこもって聞き取りづらい、話しかけることが減っている、ひいては音声コミュニケーションが億劫になる人もいるかと思います。

10年位前、学生の声が届かないと感じて、35人の学生を対象に、「こんにちは」と目の前の一人に向かって声を出す時と大勢に向かって声を出す時のピッチレンジ等を測定する研究をしたことがあります。その結果、大勢に対する場合にわずかに声を高く発声し、語尾に母音を挿入し語尾を上げ気味に発音する傾向がみられましたが、一人に対するときと大勢に対する時でピッチに大きな差異はみられませんでした。同時に「こんにちは」音声の聞き取り評価の調査をおこないましたが、一人と大勢に対して発声を変えようとしていないという評価になってしまいました。

今の学生は…といいますと、近頃、授業で模擬保育をするときなどに、声が聞こえにくいということがほとんどありません。総合子ども学科の学生は、子どもたちに声を届ける、話を伝える努力を怠っていないと感じられます。近頃は、マスクを通しての発声に慣れて、また基本的に声が届きにくいことが分かってきて、それなりに自身の声を届かせようとしているのではないでしょうか。先生になるという意識が高いのか生活の知恵なのか、いずれにしても頼もしいことです。

マスク生活がどこまで続くのか…と落ち込みそうになりますが、人類はマスク生活に適応して変化していくのかもしれませんね。1歳の孫もマスクをしていても人の見わけをし、目だけ見て笑ったりもしますし、マスクの人の言葉かけに対して反応が悪いと感じることはありません。赤ちゃんが進化するのか周りが声を伝えようと努力するのかわかりませんが、マスクの要らなくなる日まで互いに進化し続けていくのかもしれませんね。

先日、大学の芦原講堂で「総合子どもカーニバル」を実施しましたが、役者も全員マスクで声を届けることができ、感動のひと時でした。

コロナとマスクの話題で残念なことの多い日常ですので、少し明るい話題をお届けしました!



#### <12月のひろばの様子>

【お父さんDAY】 12月4日(土)午前9:30~11:30 参加親子5組

( 親5名 子ども6名 計11名)

当日はオープンキャンパスが開催される中、5組の親子が参加してくださいました。 父親同士でお話されたり、久しぶりに参加してくださった親子は季節の製作を楽しまれたりと 皆さんゆったりと過ごされました。





【サタデーひろば】 12月4日(土)午後1:30~3:30 参加組数3組

( 親6名 子ども3名 計9名)

ご家族同士で交流されお子さんもひろいひろばを思い思いにあそんで過ごされました。 ひろばでは今年度からお休みの日の開室を月1回程度実施しています。 平日のひろばも含め1家庭2人まででしたらご家族の方はどなたでも参加できます。





#### 【母子看護学実習生がきてくれました】受け入れ期間 10月11日~12月16日

10月から12月まで看護学科から母子看護学実習生が来てくれました。 実習生からの質問にも快くお答えくださりありがとうござました。 この場をお借りし御礼申し上げます。

以下の写真は看護学生さんが作ってくださった製作の一部です。









本学 人間科学部総合子ども学科 髙原ゼミの皆さんによるお薦め絵本の紹介です。 今月は、吾妻春香さん『こぐまちゃんとぼーる』

(作:もり ひさし・わだ よしおみ・わかやま けん 出版社:こぐま社) をご紹介します。





#### 2022年 ひろば予定

2月19日(土) 『お父さんDAY』・『サタデーひろば』

3月 4日(金) 大学入学試験のため閉室

3月21日(月) 『お父さんDAY』・『サタデーひろば』

2021年度通常ひろば最終日

2021年12月現在の予定です。 上記は予告なく変更となる場合があります。 最新の情報は大学HPまたは、 ひろば公式Twitterをご覧ください。



#### 甲南子育てひろば 連絡先

**〒**658-0001

兵庫県神戸市東灘区森北町6 - 2 - 23 甲南女子大学子ども室(10号館5階)

お問い合わせ:

TEL 078 - 413 - 3120 MAIL hiroba@konan-wu.ac.jp





## ぽけっと

No. 114 2022年2月号

ひろばのTwitterでは 最新情報を 確認いただけます。

ID: kw\_hiroba



早いもので、今年度のひろばも、残すところあとわずかとなりました。 まだまだ寒い日が続きますが保護者の皆さまもお身体に気をつけてお過ごしください。

#### 【リレートーク!】

ご好評いただいている本学の先生方によるリレートーク♪先生方のコラムには子育てのヒントが 沢山詰まっています!

今月は国際学部多文化コミュニケーション学科 准教授 高橋 真央先生より寄稿いただきました。





#### 国際学部多文化コミュニケーション学科 准教授 高橋 真央 先生

「失敗することが怖くなくなりました!」

先日、1年間の活動を通した学びについて振り返るための面談を行った際、一人の学生はこう答えました。さらに彼女はこう続けます。「今まで『失敗したらどうしよう~』と思って何か行動を起こすことを躊躇していたけれど、今回のボランティア活動への参加を通して、なんでもまずはやってみよう!と思うようになりました」と話してくれました。彼女は地域の子ども達と共に行う自然保護活動に参加し、ボランティア団体の方たちが「失敗も多少の怪我も良し! まずはチャレンジすることが大切!」というポリシーのもとに、様々な体験を子ども達に提供し、細部に心を配りながら、成長を応援している姿に心を打たれたと語っていました。

そんな話の後に、彼女と私は「私たちは、いつから失敗することを怖く思うようになったのだろう?」ということを話し合いました。

「失敗も成長の糧」と学生に話す私自身もまた、できれば無難に物事が進んで欲しいと願い、失敗の恐れのあるものはなるべく避けるようになっているのではないかと改めて気づかされた次第です。そして、歳を重ねるにしたがって、「失敗すること」に臆病になり、そして、「チャレンジすること」に鈍感になってきているのではないだろうか? と思ったのでした。

本学に着任した頃、新米教員であった頃の私は毎回の授業は失敗や反省の連続であったように思います。先生方や職員の方々に見守っていただき、学生にも支えられ、失敗も糧にしながら、何とか大学教員としての日々を過ごしてきました。それから10年後。コロナ禍で突如オンライン授業が導入された当初は、新米教員のような緊張と失敗の連続もありましたが、学生も教員も「同時代を生き抜く同志」としての連帯感を感じながら、互いの失敗を受け止め、共に授業を作り上げていく関係性へと変化していきました。あの時の数々の失敗を思う時、学生のエールにどれだけ助けられたかと今でも心が熱くなります。そしてまた、コロナ禍でも「学びを止めない」ための数々のチャレンジに挑もうと奮起した私自身がいました。

子どもの頃、転んだり、喧嘩をしたり、叱られたり・・・泣いたり、怪我をしたり、恥をかいたり、傷ついたり・・・といったことを私たちは繰り返してきたように思います。そして、自分自身で失敗からの克服方法を学び取り、知恵を会得してきたのではないでしょうか?

子ども達が、自分の世界の中での失敗に全身でぶつかりながら何とかそれを乗り越えようとしている姿勢から、「失敗」することは私たちの成長の過程において必要不可欠のものであることを感じさせてくれます。

そして、どんな世代であっても、「失敗」から学ぶことは自分の次の成長への指針となり、次へのチャレンジへの第一歩であることを教えてくれているように思います。

コロナ禍においては、とりわけ子育てにおいて、また仕事において、生活において、日常生活の中で思うようにならないことは多々ある日々かと思います。しかし、その中で繰り返される「失敗」も明日への学びに繋がると思うとまた新たなチャレンジに繋がるのではないでしょうか?

「私、失敗しないので!」との自信を誰しも抱くことに憧れを持つ今日この頃ですが、子ども達のように果敢に自分の目の前の出来事に立ち向かい、失敗しながら学んでいく、姿勢の中にこそ、真実があるのではないかと思います。だからこそ、いくつになっても私たちは失敗を恐れず謙虚にチャレンジする精神を持ちながら、日々の生活を過ごしていかなければならないのではないかと思う今日この頃です。

#### <12月.1月のひろばの様子>

#### 【「スマートスポーツであそぼう」】

12月23日(木)午前10:00~12:00

実施場所:10号館6階 多目的室

参加親子 9組 ( 親11名 子ども10名 計21名)



本学人間科学部生活環境学科 教授 山本 存先生をお迎えし兵庫県レクリエーション協会と甲南子育てひろばの コラボ企画として、運動あそびの特別プログラムが実施されました。

本学の学生12名も企画のボランティアとして参加してくれ、親子のあそびをサポートしてくれました。

小さいお子さんもいらっしゃいましたが、学生さんのサポートもあって広い部屋を思い切り使って遊んでくれました。参加された 親御さんからは「こういった広い場所であそべるのはありがたいです」等のお声を頂戴しました。ご参加いただいた皆様ありがと うございました。



【新しいスタッフのご紹介】

1月より新しいスタッフがきてくださいましたのでご紹介いたします。







#### ますだ 先生

1月より新しく子ども室スタッフになりました。 ひろばでお父さんお母さんお子さんと 一緒に楽しい時間を過ごしていきたいと思います。 どうぞよろしくお願いいたします。

#### 【1月よりひろば利用枠が変更しています】

1月11日(火)利用分より、午前 午後の利用枠を各5組から **先着順 午前 午後 各10組**に変更しました。 予約方法はひろばHPからお申込みください。

甲南子育てひろば | 社会貢献 | 社会連携 | 甲南女子大学 (konan-wu.ac.jp)

#### 【「わいわいトーク」オンデマンド配信のお知らせ】

当ひろばの「わいわいトーク」とは、大学教員が中心となって進める座談会・講演会に加え、 夏祭り・ハロウィンパーティーなどの季節を楽しむイベントも含みます。 現在はコロナ禍で対面での開催が難しいため、みなさまに気軽にご覧いただけるオンデマンド 型の"わいわいトーク"を順次お届けしています。 ぜひご視聴ください!

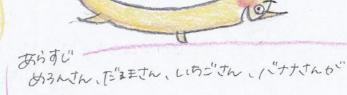


<u>【甲南子育てひろば】「わいわいトーク」オンデマンド配信のお知らせ</u>



すぎるまけんと

かかべくいひろし/さく2009年7日12121年日年発行



登場します。 最後はそろって決めポースでみせてくれる でしょうか!?

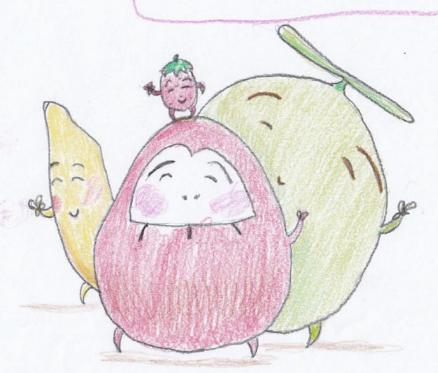
不22十9 建田

かわいいイラストにカラフルな画面。
井緑音が"ユニークで"口に出すとは、ニリレます。
実際に(年が)動いてはかかも。
それがりめて"読みやすく、知めてり
年をすくオススメです。



イを者のさくひん

- ・おもちのきもち (詩談社)
- ・もくもくやかん (講談社)
- ・だるませんシリース"(プロレス"新社)



前田牛里



3月 4日(金)・大学入学試験のため閉室

3月17日(木)~3月31日(木)

- 閉室期間
- 平日10時~15時「おうちDeひろば」無料電話相談
- 3月21日(月)・午前「お父さんDAY」
  - ・午後 休日のひろば開室

※やむを得ず予定が変更・中止になる場合が あります。ご了承ください。



#### 甲南子育てひろば 連絡先

**〒**658-0001

兵庫県神戸市東灘区森北町 6-2-23

甲南女子大学子ども室(10号館5階)

〈お問い合わせ〉

TEL: 078 - 413 - 3120

MAIL: hiroba@konan-wu.ac.jp







## ぼけっと

No. 115 2022年3月号

ひろばのTwitterでは 最新情報が 確認いただけます。

ID: kw\_hiroba



#### 今年度最後のぽけっとです

春の暖かさが感じられるようになってきました。今年度も途中臨時閉室がありましたが、 感染予防対策を行いながらひろばを開室できました。ご協力いただいた皆様にこの場をお借りして心より感謝申し上げます。 今後とも甲南子育てひろばを、よろしくお願いいたします。

#### 【リレートーク!】

先生方のコラムには子育てのヒントが沢山詰まっています!

今月は、本学人間科学部 生活環境学科 濵口郁枝先生より寄稿いただきました。

クックパッド公式キッチン 「甲南女子大学生活環境」

#### 「食べたいもの、好きなものが増える」子どもに!

生活環境学科 教授 濵口郁枝 先生



子育てひろばで『わいわいトーク』を担当させていただいた際に、「〇〇は食べない」、「〇〇しか食べない」といった相談を受けることが度々あります。保護者の方々にとっては、栄養に偏りがないか、何でも食べて欲しい…と悩まれることと思います。

その食べ物を食べた時に感じた印象が良かったときは、記憶に残り、次に同じ食べ物を進んで食べよう!という「嗜好学習」をします。 反対に、食べ残したらしつこく食べるように催促したり、食事の場面で叱ったり、お父さんとお母さんが喧嘩したりしていませんか?これは、その時に感じた気持ちが、その食べ物と結びつき、「不快感」として記憶に残り、自動的にその食べ物を避けるよう「嫌悪学習」をしています。

子どもが食事を味わい楽しむようになるには、多くの食品に親しむことや、見て(視覚)、嗅いで(嗅覚)、噛んで(触覚・食感)、音を感じ(聴覚)、五味を味わう(味覚)など、五感を使っておいしさの発見を繰り返す経験をさせてあげましょう。また、家族と野菜を育てる、一緒に料理を作る、食べ物の絵本を見る、楽しく会話しながら食べる、など、食事が日々の生活の楽しみとなるような体験をさせてあげましょう!

しかし、「どうしても食べてくれない」と悩むこともありますよね。そこで、私のゼミ生が卒業研究で取り組んだ例をご紹介しましょう。「成長段階における食物の嗜好性に関する研究」では、大学生とその保護者に調査したところ、子どもの頃に嫌いだった食べ物は、自分で成長に伴って食べるよう努力していたことを保護者が気付いていなかったり、逆に、保護者は子どもが嫌いだと思っていた食べ物が、実は子どもは嫌いではなかったりと、学生と保護者で認識が異なっている例がたくさんありました。子どもの頃に食べられなかった食べ物も、年齢を重ねると嗜好が変化し、食べられるようになる可能性があります。また、本当は嫌いではないけれど、「ちょっと構って欲しかっただけ!」という場合もあります。

また、「乳幼児期における食生活上の問題点と克服法」として、子育てひろばに参加された保護者の方に、食に関する悩みを尋ね、その克服法について大学生の保護者にアドバイスを聞く、という方法で検討したところ、「個性を大切に」、「食べる速度が遅いのは、早すぎるよりは良い!」、「遊び始めたら片付ける」、「お腹が空いたら絶対に食べる」、「食べたら大げさに褒める!」、「無理強いはしない、気長に待つ」、「身体を動かしてお腹を空かせる」などのアドバイスがありました。

「細かく刻んでわからないように食べさせた」ということをよく聞きますが、これは誤魔化しているだけで、その食べ物自体を好きになったのではありません。神経質になり過ぎて、お母さんがイライラしたり不機嫌になったりすると、子どもにも伝わり、食事の時間は楽しいものではなくなります。いつかは食べる!その栄養素が含まれるものは他の食べ物にもある!と気を楽にして子どもと接してください!

子育てと家事の両立は大変です!ゆっくり料理を作る時間がない、メニューに困ることがあります!その時に大活躍するレシピサイト「クックパッド」に、本学の公式キッチンを開設しています。野菜を活用した作り置きレシピを含め、学生が考えた、簡単にできるレシピをたくさん掲載していますので、ぜひご活用ください!(QRコードへアクセス!)

#### く2月のひろばの様子>

### 【ふれあいあそび】

午前10:30~ 参加組数:5組( 親5名 子ども7名 計12名 ) 2月16日(火)

2月25日(金) 午後14:30~ 参加組数:1組( 親1名 子ども1名 計 2名 )

最初にお母さんのお膝にお子さんをのせて、お顔を触ったり、身体をこちょこちょしたり、歌に合わせて触れ合い遊びを楽し みました。その後は、音楽に合わせて、みんなで輪になって歩いたり、ぴたっと止まったり、ハイハイをしたり、たくさん身 体を動かしました。

お母さんもお子さんもニコニコ笑顔でとっても楽しそうでした。







### 【お父さんDAY】 2月19日(土)午前9:30~11:30 参加組数6組

( 親6名 子ども6名 計12名 )

6組の親子が参加してくださいました。

お父さんにレゴブロック等で飛行機や家を作ってもらい嬉しそうに遊ぶ様子や、滑り台やトンネルで身体を動かして遊ぶ姿が見られ、そ れぞれの父子で向き合って過ごされていました。

またふれあい遊びの「バスに乗って」では、お父さんの膝の上で楽しそうにする様子が見られました。







### 【午後のひろば】 2月19日(土)午後1:30~3:30 参加組数 1組

( 親2名 子ども1名 計3名

天候不良やお昼寝等が重なり1組のみの参加でしたが、

ひろばを広く使ってのびのびと身体を動かして遊び、家族でゆったりと過ごされていました。

ひろばでは今年度からお休みの日の開室を月1回程度実施しています。

平日のひろばも含め1家庭2人まででしたらご家族の方はどなたでも参加できます。

おじいちゃんおばあちゃんのご利用も大歓迎です。ぜひご利用ください。



本学人間科学部総合子ども学科 高原ゼミの皆さんによるお薦め絵本の紹介です。 今月は山副琴海さん「しろくまちゃんのほっとけーき」 (作:わかやまけん , もりひさし , わだよしおみ 出版社:こぐま社) をご紹介します。



0~3歳向け絵本

しろくまちゃんの

著森比左志わた。「よりよりような」を行所株式会社では社発行年1972年サイス。20cm×2/cm

よすすめの理由 ホットケーキが火発けるよでの音の表現が、とても印象的です。 しまった。あん、といろどう、ひろひろひろ」ない、子どもかり真似して言いたこくなるのはます。 親子で一緒にことらうという、ひろひろ

いろ」と言いながら絵本を楽しめます。

あらすじ

しろくまちゃんがお母さんと一緒にホットケーキをイ乍ります。フライパッンとオールとみ四を用意して、対一ルとみ四を開始!! しまったるからないちょいしまからないちょいしまからしろいちからいまちゃんは誰と食べるのかな?

一つく"まちゃんえいまん」
以外の若山寒はんの絵本

- ・おいいねおいしいよ童心社1983年
- · おばしなといろんといろん ポプラ社1980年
  - みんがレニナニウラニ 黄バヤ 1983年

山副参海



0000

新年度ひろば開室予定は、2022年4月6日(水)です。

新規利用の方も、2022年3月までにご利用いただいた方も、 2022年4月からの利用には、年度登録が必要となります。

・年度登録料:お子様1人あたり200円(おつりのないようにご協力をお願いします)・保護者様のご本人確認出来るもの(運転免許証・健康保険証などご住所の確認できるもの)

ご来室の際には、上記2点をお持ちいただきますよう、お願いいたします。

2022年3月現在の予定です。 上記は予告なく変更となる場合があります。 最新の情報は大学HPまたは、 ひろば公式Twitterをご覧ください。

















〒658-0001 兵庫県神戸市東灘区森北町 6-2-23 甲南女子大学子ども室 (10号館5階)

〈お問い合わせ〉

TEL: 078 - 413 - 3120 MAIL: hiroba@konan-wu.ac.jp